

(様式第1号)

平成30年3月31日

陸前高田市議会議長 伊藤 明彦 殿

会派名 日本共産党陸前高田市議団

代表者名 団長 藤倉 泰治



政務活動概要報告書

政務活動費に関する取扱要綱第6条第2項の規定により、平成29年度政務活動の状況について報告いたします。

記

1. 調査研究事業

(1) 「浜の一揆」公判傍聴・報告集会

- ①事業名 「浜の一揆」公判傍聴・報告集会への参加
- ②事業内容 サケの一般漁民の捕獲許可を求める裁判の傍聴と、その後の報告集会への参加
- 日時 平成29年4月20日(木)
- 場所 盛岡市、盛岡地裁及び勤労福祉会館
- 集会主催 岩手県漁民組合
- 参加者 藤倉泰治、伊勢 純
- 行程 4月20日(木)
陸前高田発(車)⇒盛岡市・盛岡地裁⇒報告集会(勤労福祉会館)⇒(車)
⇒陸前高田着

(2) 被災地調査

- ①事業名 被災地調査
- ②事業内容 日本共産党岩手県議団の被災地調査について現地を案内し、市企画部、民生部から説明をうけ、戸羽市長及び山田教育長を表敬訪問し復興の現状と課題、要望の説明をうけた。また、県立高田病院田畑院長から再建の現状を聞き、要望もうけた。高田東中学校校舎で新校舎の現地説明も受けた。
- 日時 平成29年8月29日(火) 正午から午後5時半まで
- 行程 現地調査＝アバッセ、市立図書館、再建された商店、まちなか広場、タピック、今泉地区区画整理事業、栃が沢災害公営住宅、市役所、県立高田病院、高田東中学校
- 主催 陸前高田市議団
- 参加者 日本共産党県議団3名、随員3名、陸前高田市議団3名、

(3) ㈱ミライロ調査

- ①事業名 ㈱ミライロ調査
- ②事業内容 在京人会・ふるさとのつどいに参加後、㈱ミライロを訪問し、会社の



ユニバーサルデザインの事業内容と、陸前高田におけるまちづくりの実践状況を聞いた。陸前高田市のユニバーサルデザインの指導にあたっている㈱ミライロの理念＝バリアフリーではなく、「バリア」について考え次第では「バリュー（価値）」に変える＝について説明を受けた。

○日 時 平成 29 年 10 月 30 日（日）

○場 所 東京都渋谷区 ㈱ミライロ東京支社

○集会主催 日本共産党市議団及び同僚議員

○参加者 藤倉泰治、大坪涼子

○行 程 10 月 30 日（日）

在京人会ふるさとのつどいに参加後、㈱ミライロ（渋谷区）を訪問。

○主な行動 ・10 月 30 日（日）午後 4 時から

㈱ミライロ（渋谷区）において、同社ディレクター洞田謙治郎氏から、㈱ミライロの会社概要・目的、陸前高田市における取り組み、ユニバーサルマナー検定等の仕組み等について説明を受け、質疑・懇談を行った。
17 時 40 分 終了

（４）「浜の一揆」公判傍聴・報告集会

①事業名 「浜の一揆」公判傍聴・報告集会への参加

②事業内容 サケの一般漁民の捕獲許可を求める裁判の最終弁論の傍聴と、その後の報告集会への参加

○日 時 平成 29 年 12 月 1 日（金）

○場 所 盛岡市、盛岡地裁

○集会主催 岩手県漁民組合

○参加者 藤倉泰治、伊勢 純

○行 程 12 月 1 日（金）

陸前高田発（車）⇒盛岡市・盛岡地裁⇒報告集会（県民会館）⇒（車）
⇒陸前高田着

（５）被災地調査

①事業名 被災地調査

②事業内容 日本共産党岩手県議団の斎藤信、高田一郎県議の被災地調査について現地を案内し、市建設部長、復興局長、民生部長及び企画部長から復興における市の取り組みについて報告を受けました。その後、㈱会社かわむらを訪問し被災後の水産加工の現状と課題、要望をお聞きしました。

○日 時 平成 30 年 2 月 2 日（金）午前 10 時～午後 4 時まで

○行 程 市役所⇒㈱かわむら

○集会主催 陸前高田市議団

○参加者 日本共産党県議団 2 名、随行 3 名、陸前高田市議団 3 名

(6) 被災地調査平成 30 年 2 月 20 日 (火)

- ①事業名 被災地調査
- ②事業内容 日本共産党小池晃書記局長・参院議員、紙智子、岩渕友参院議員の被災地調査について現地を案内し県立高田病院の新施設の見学と田畑院長の説明と要望をうけた。脇ノ沢災害公営住宅団地集会所では被災者 30 名と懇談し、代表者から要望書を受け取った。その後、市役所で市長、副市長、議長及び副議長、市幹部職員から市の取り組み状況の報告を受け、市長から要望書を受取った。
- 日 時 平成 30 年 2 月 20 日 (火) 午前 11 時～午後 4 時まで
- 行 程 市内調査 (アバッセ、図書館、各商店、祈念公園造成地、今泉地区区画整理事業地、県営栃ヶ沢団地、県立高田病院、脇の沢災害公営住宅 →市役所)
- 集会主催 陸前高田市議団
- 参加者 日本共産党小池晃書記局長・参院議員、紙智子、岩渕友参院議員、党岩手県議団 3 名及び随行人員、陸前高田市議団 3 名

(7) グローバルキャンパス大学シンポ

- ①事業名 陸前高田グローバルキャンパス大学シンポジウム 2018
- ②事業内容 グローバルキャンパス大学シンポの開始式に出席するとともに、市外の各大学の学生の発表を聞き、研修した。
- 日 時 平成 30 年 3 月 3 日 (土)
- 場 所 市内・グローバルキャンパス (旧米崎中学校)
- 集会主催 陸前高田グローバルキャンパス大学シンポジウム 2018 実行委員会
- 参加者 藤倉泰治

(8) 「浜の一揆」公判傍聴・報告集会

- ①事業名 「浜の一揆」公判傍聴・報告集会への参加
- ②事業内容 サケの一般漁民の捕獲許可を求める裁判の傍聴と、その後の報告集会への参加
- 日 時 平成 30 年 3 月 23 日 (金)
- 場 所 盛岡市、盛岡地裁及びサンビル
- 集会主催 岩手県漁民組合
- 参加者 藤倉泰治、伊勢 純
- 行 程 3 月 23 日 (金)
陸前高田発 (車) ⇒盛岡市・盛岡地裁⇒報告集会 (サンビル) ⇒ (車)
⇒陸前高田着

2. 研修事業

(1)市町村議会 議員研修会 in 神戸

- ①事業名 第 40 回市町村議会 議員研修会 in 神戸

②事業内容 第40回市町村議会 議員研修会 in 神戸に参加し研修した。

○日 時 平成29年5月15日(月)16日(火)

○場 所 神戸市・ANAクラウンプラザホテル

○集会主催 自治体問題研究所

○参加者 藤倉泰治、

○行 程

5月15日(月) 1日目

全体会 13時00分～17時00分

記念杵講演 「自然災害への備え—事前復興政策と受援力を考える」

講師 西堀喜久夫(愛知大学院文学研究科、地域政策学部教授)

5月16日(火) 2日目

選 科 9時30分～15時30分

『我が事』として『丸ごと』国保の都道府県単位化をとらえる

講師 長友薫輝(津市立三重短期大学生生活科学科教授)

(2)「子どもの貧困を考える」シンポジウム in いわて

①事業名 「子どもの貧困を考える」シンポジウム in いわて

②事業内容 「子どもの貧困を考える」シンポジウム in いわてに参加し、県内の子どもの生活実態や貧困化について、記念講演を聞き、シンポジウムで研修した。

○日 時 平成29年5月21日(日)

○場 所 盛岡市上田公民館

○集会主催 日本共産党国会議員団東北ブロック事務所

○参加者 藤倉泰治、大坪涼子、伊勢 純、

○日 程 5月21日(日)

13時30分 開会あいさつ

13時35分 講演

「盛岡市ひとり親世帯の子どもの生活実態調査から見える母子世帯の生活困窮」

講師 斎藤昭彦(岩手県立大学社会福祉学部准教授)

14時10分 シンポジウム及びフロアからの発言

パネリスト

小野寺けい子(川久保病院小児科医師)

赤坂美代子(みちのくみどり学園副園長)

花坂圭一(NPO インクルいわて事務局長)

高橋千鶴子(衆院議員)

斎藤昭彦(県立大准教授)

16時20分 閉会

(3)「岩手を守り日本を変える地方議員フォーラム 2017」

①事業名 第40回市町村議会 議員研修会 in 神戸

②事業内容 「岩手を守り日本を変える地方議員フォーラム 2017」

○日 時 平成 29 年 5 月 28 日 (日)

○場 所 盛岡市・ホテルメトロポリタン

○集会主催 参院議員木戸口英司事務所

○参加者 藤倉泰治

○研修日程

5 月 28 日 (日)

15 時 00 分 講義

演題 「グローバル化の限界と世界経済の今後」

講師 柴山 桂太先生 (京都大学大学院人間・環境学研究科准教授)

17 時 閉会

(4)災害対策全国交流集会 2017in 東京

①事業名 災害対策全国交流集会 2017in 東京

②事業内容 災害対策全国交流集会 2017in 東京に参加し研修した。

○日 時 平成 29 年 11 月 10 日 (金) ～11 日 (土)

○場 所 東京都北区「北とぴあ」飛鳥ホール

○集会主催 全国交流集会 2017in 東京実行委員会／全国災対連

○参加者 藤倉泰治、伊勢 純

○行 程 11 月 10 日 (金)

陸前高田発 (自動車) 一ノ関駅 (新幹線) 東京

11 月 11 日 (土)

東京発 (新幹線) 一ノ関駅 (自動車) 陸前高田着

○研修日程

第 1 日目 11 月 10 日 (金) 全体会・分科会

13 時 00 分 開会、主催者あいさつ

13 時 20 分 被災地からの報告

岩手／宮城／福島／広島／茨城／熊本／九州北部

14 時 20 分 分科会

～17 時 30 分

第 2 日目 11 月 11 日 (土)

09 時 00 分 記念講演「首都直下・南海トラフなど巨大地震災害に備える」

講師 東京大学地震研究所所長 平田 直 (地震調査委員会委員長)

10 時 50 分 分科会報告 <不参加>

11 時 20 分 全体討論

11 時 40 分 まとめ・閉会あいさつ

11 時 45 分 終了

(5)「憲法講演会」

①事業名 憲法講演会

②事業内容 憲法講演会に参加し、日本国憲法の重要性や改憲の問題点などを研修した。

○日 時 平成 29 年 12 月 10 日 (日)

○場 所 盛岡市・サンビル

○集会主催 安倍 9 条改憲 NO! 全国市民アクション岩手の会

○参加者 藤倉泰治、大坪涼子

○行 程

12 月 10 日 (日)

陸前高田発 (自動車) 盛岡 (自動車) 陸前高田着

○研修日程

12 月 10 日 (日)

14 時 10 分 記念講演

「歴史に学び、未来を志向する日本国憲法」

講師 八法亭みややっこ氏 (飯田美弥子弁護士)

15 時 50 分 終了

(6)阪神淡路大震災 23 年・メモリアル集会

①事業名 阪神淡路大震災 23 年・メモリアル集会

②事業内容 1 月 17 日の早朝の追悼式 (長田区内)、1・17メモリアルのつどい及び阪神淡路大震災 23 年・メモリアル集会に参加し研修した。

○日 時 平成 30 年 1 月 17 日 (水)

○場 所 神戸市長田区ふたば学舎及び中央区神戸氏勤労会館

○集会主催 震災復興長田の会/阪神・淡路大震災救援・復興兵庫県民会議

○参加者 藤倉泰治

○行 程

1 月 16 日 (火)

陸前高田発 (自動車借上げ) 一ノ関駅 (新幹線) 新神戸 (泊)

1 月 17 日 (水)

新神戸 (新幹線) 一ノ関駅 (自動車借上げ) 陸前高田着

○研修日程

1 月 17 日 (水)

5 時 40 分 長田区内の各所の早朝追悼式に出席

9 時 30 分 「1・17メモリアルのつどい」開会

9 時 45 分 「ひと・街・くらし」長田ウオーク

11 時 15 分 被災地からの報告

岩手県：陸前高田市議 藤倉泰治

宮城県：宮城県議 遠藤いく子

熊本県：熊本市議 山部洋史

地元からの報告・交流

12 時 30 分 閉会

13時30分 「阪神・淡路大震災23年メモリアル集会」開会
復興県民会議報告
被災地報告—九州北部豪雨災害—
阪神大震災被災地の報告—借上げ住宅迫出し・裁判問題—
15時00分 途中退席

3. 要請・陳情活動事業

(1) 政府省庁交渉

- ①事業名 災害対策の政府交渉
- ②事業内容 災害対策全国連絡会の政府・省庁交渉に参加し、被災地の現状を訴え、改善を求め交渉した。
- 日時 平成29年7月27日(木)
- 場所 東京都 衆議院議員会館
- 主催 全国災害対策連絡会及び各県復興県民会議など
- 参加者 藤倉泰治
- 行程 7月27日(木)
陸前高田発(自動車)一ノ関駅(新幹線)東京(新幹線)一ノ関駅(自動車)陸前高田着
- 交渉日程
7月27日(木)
被災地の要望書にもとづく各省庁との交渉(主な内容)
11時00分 総務省
11時10分 内閣府
11時25分 国土交通省

13時00分 農林水産省
13時20分 経済産業省
13時45分 環境省
14時20分 文部科学省
14時35分 復興庁
15時00分 厚生労働省
16時 終了